

第6回 感想・質問（化学講座・受講生）

学年	課 題・ 回 答
中2	砂糖に BTB 溶液を垂らして、温める実験で、色がよく変わったものと、あまり変わっていないものがあるので、砂糖にも、酸性とアルカリ性の違いがあるんだな、と思いました。
小6	今日の化学講座で疑問に思ったことが1つあります。それは果糖についてです。 果糖には毒性があると言っていました、なぜ毒性があるのですか？ また、毒性があると分かっている、なぜよく使われるのですか？
小6	今日は炭水化物とは、糖質とは、核酸とは、人口イクラのことにについて知りました。その中で糖質の実験でぶどう糖、果糖、砂糖（ショ糖）、乳糖、麦芽糖の実験で、水の中での溶けやすさのことを実験して、最終的には、乳糖が溶けやすくなかったことを知りました。人口イクラの実験ではアルギン酸ナトリウムと精製水のお湯を混ぜてねばねばの液を作って塩化カルシウム溶液(またはコントレックス)スポイトで一滴ずつ落としたり丸い形になったのが面白かったです。
小6	炭水化物の種類や特徴、DNA の特徴などが分かってよかったです。 糖類にはいろいろな種類があることが分かりました。DNA の模型を作らせてくれて、ありがとうございました。
小6	砂糖水の実験では僕は甘すぎるものが苦手なので気持ち悪くなってしまいましたが甘さがとてもよく比較出来てとても分かりやすかったです。 人エイクラの実験では本当にイクラのようにムニユムニユして押しつづくとイクラのように中から液体が出来ていてとてもリアルでした。 最後に液体を混ぜながら赤い液を入れてかき混ぜると、とても長く 50 cmほどの長さがあるイクラ？（まるで小腸のような）が出来ました。この人エイクラの実験が一番印象的でした。
小5	麦芽糖と乳糖はいげんせいがあったけど ショ糖だけいげんせいがないことがわかった。
中1	糖について行って、糖には色々な種類があるんだな、と思いました。 それぞれ水に溶けやすい溶けにくいがあって少し原子が変わるだけで別のものになってしまうんだな。とも思いました。
中3	砂糖など普段同じように使っているものでも全く別の性質を持っていることがあるということがわかりました。
中2	糖分にもいろいろな種類があることが分かった。たくさんの種類があるのは何故か疑問に思った
中1	今回のなどで今まで普通に使っていた砂糖にも果糖やブドウ糖などの色々な種類がある事を知って少しおどろきました。DNA をブロッコリーからとる実験の時はあんまり上手くいかなかったけど日常ではあまりやらない事をやれたので良かったです。
小6	人エイクラを実際に作ってみて液のカルシウム濃度によってイクラの硬さが変わった事に驚きました。
中2	一概に糖といってもいろいろな種類の糖があり、それらが少しの組み合わせの違いでできていること。そして、人工いくらを作った時に知育玩具であるお菓子を作るときの仕組みが少しわかった。